

手話通訳があります

一緒に

より良い支援のために 虐待防止を考えよう



ひとりひとりの
より良い支援



児童虐待と
障がい者虐待

講師

野澤 和弘氏

(植草学園大学 副学長、教授)

ニュースでも取り上げられる児童虐待や障がい者虐待の問題に長年向き合い、現場の声を伝え続けてきた元新聞記者。自閉症の息子を持つ親でもあり、現在は大学の副学長として教鞭を執りながら活動しています。今回の講演会では、より良い支援のあり方と虐待防止について熱く語ります。社会全体で支え合うために、今こそ問題を深く理解し、共に考える一歩を踏み出しましょう。

日時

令和7年 **11月16日** 日

13:30~15:30 (12:30開場)

会場

笠間市立友部公民館 大ホール
(笠間市中央3-3-6)

内容

13:30~ 開 会
13:40~ 演奏会
14:10~ 講演会

日本ウェルネス
高等学校吹奏楽
による演奏あり



申込方法

- いばらき電子申請・届出サービス
QRコードよりお申込みください。
 - FAX・メール・電話
チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、右記申込先までお申込みください。
- 申込期限：令和7年11月10日(月)まで

いばらき電子申請
・届出サービス



問合せ・申込先

笠間市教育委員会教育部生涯学習課
電 話：0296-77-1101(内線385)
FAX：0296-71-3220
メール：shakaikyoiku@city.kasama.lg.jp
〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号

講師プロフィール

の ざわ かず ひろ
野澤 和弘氏

■略歴

静岡県熱海市出身。

1983年早稲田大学法学部卒業後、毎日新聞入社。

1992年から東京本社社会部でいじめ、ひきこもり、児童虐待取材班、障がい者虐待取材班などを担当。

2009年4月から論説委員(社会保障担当)を11年間勤め、2019年10月退社。

現在は、植草学園大学副学長・教授、一般社団法人スローコミュニケーション代表、東京大学「障害者のリアルに迫るゼミ」顧問、上智大非常勤講師、社会保障審議会障害者部会委員、障害者政策委員会委員。



■主な著書

「スローコミュニケーション～わかりやすい文章、わかちあう文化」(スローコミュニケーション出版)

「弱さを愛せる社会へ～分断の時代を超える『令和の幸福論』」(中央法規)

「あの夜、君が泣いたわけ」(中央法規)

「殺さないで～児童虐待という犯罪」(中央法規)

「障害者のリアル×東大生のリアル」(ぶどう社)

「なんとなくは、生きられない。」(ぶどう社)

「条例のある街」(ぶどう社)

「わかりやすさの本質」(NHK出版)

「福祉を食う～虐待される障害者たち」(毎日新聞社)

「なぜ人は虐待するのか」(Sプランニング)

他多数

笠間市教育委員会教育部生涯学習課
人権教育講演会担当者 行

FAX : 0296-71-3220

電話またはメールでお申し込みの際は、下記の内容をお伝えください。
FAXの場合は着信確認のお電話をお願いします。

令和7年度 笠間市人権教育講演会 参加申込書

ふりがな			
お名前			
住 所	(都 道 府 県)	(区 市 町 村)	一緒に参加 する方 ()名
連絡先	(メールアドレス)		

【アンケート】この講演会を何で知りましたか？→ チラシ・HP・広報誌・ポスター・その他()

参加申込締切 令和7年11月10日月